

## 泉大津市の次世代育成支援を進めるためのアンケート調査

## ～就学前児童の保護者のみなさまへ～

## 調査へのご協力をお願い

日頃より市政に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

泉大津市ではこれまで、「泉大津市次世代育成支援行動計画」に基づき、子どもの成長と子育て支援に関するさまざまな施策を実施してきました。この計画が平成 26 年度で終了するため、これを継続する新たな計画の策定に取り組みます。

この計画は、平成 27 年度から始まる「子ども・子育て支援法」に基づく新たな制度（子ども・子育て支援新制度）に対応した計画にする予定です。

本調査は、この新たな計画の策定にあたって、子育て支援などに関する施策の必要性やそのニーズを把握するための調査です。

つきましては、大変お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 25 年 11 月  
泉大津市

## &lt;ご回答にあたってのお願い&gt;

1. 調査は、市内の就学前のお子さん 1,500 人を無作為に選ばせていただき、ご協力をお願いするものです。調査には、封筒のあて名に記載したお子さんの保護者の方がお答えください。アンケートは無記名です。
2. 回答方法は、選択肢に○をつけていただく場合と、[ ] 内に数字などを記入していただく場合があります。
3. 選択していただく場合は、お選びいただく数が設問によって異なります。また、選択された項目によっては [ ] 内に具体的な内容をご記入いただく場合があります。
4. 設問によっては回答者が限定されています。ことわり書きをよく読んで、それに従ってお答えください。
5. この調査の結果はすべて統計的に処理し、目的以外に利用することはなく、個人に関わる情報が公表されることは一切ございません。
6. 記入が済みましたら、同封の返信用封筒に入れて期限までに投函してください。（切手不要）

投函期限：11月25日（月）まで

## &lt;この調査に関するお問い合わせ先&gt;

泉大津市役所 健康福祉部 児童福祉課 担当（藤川、河村）  
電話 0725-33-1131（内線2337） FAX 0725-33-1178  
電子メール jidou@city.izumiotsu.osaka.jp

## 【子ども・子育て新制度の考え方】

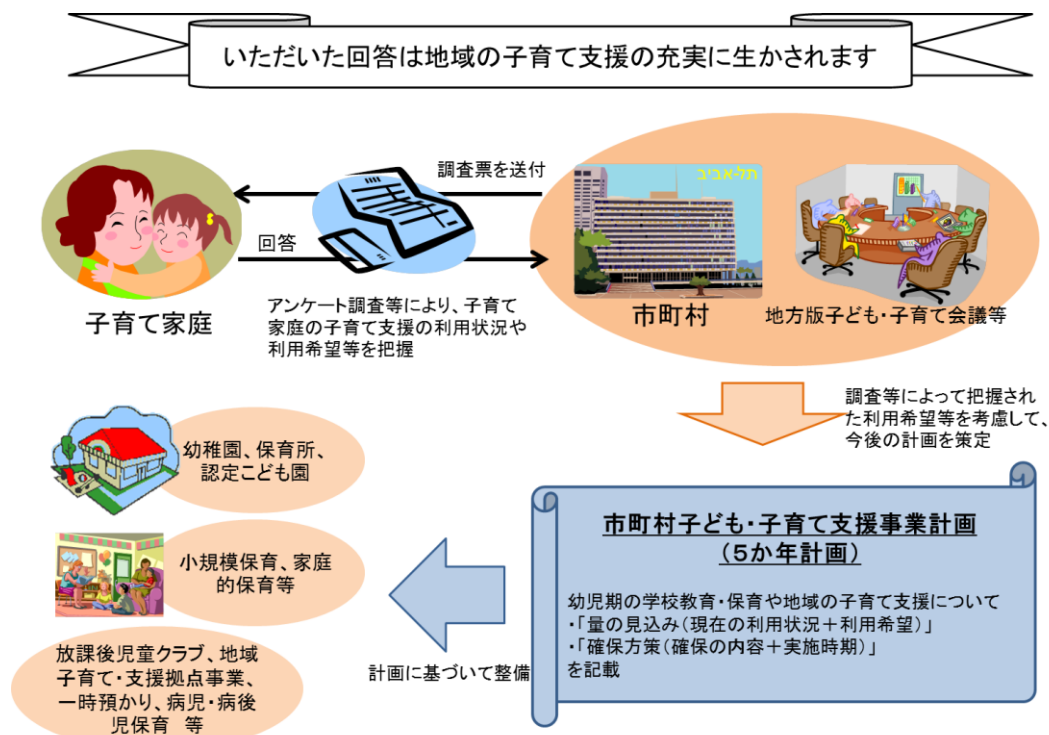
平成27年度からの子ども・子育て支援新制度は、以下の考え方に基づいています。

◎ 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

◎ 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

◎ 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に、喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。



### (用語の定義)

幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設

保育所：児童福祉法に定める保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設

認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設

子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

1. ご家族の状況や子育ての環境について、おうかがいします。

問1 あなたがお住まいの小学校区名をお答えください。(1つに○)

- |          |           |           |           |
|----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 戎小学校区 | 2. 旭小学校区  | 3. 穴師小学校区 | 4. 上條小学校区 |
| 5. 浜小学校区 | 6. 条東小学校区 | 7. 条南小学校区 | 8. 楠小学校区  |

問2 調査にお答えいただく方はどなたですか。(あて名のお子さんからみた関係)(1つに○)

- |       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 [ ] |
|-------|-------|------------|

問3 あて名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。(あて名のお子さんから見た関係)  
また、近所に祖父母が住んでいますか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. 父と母と一緒に住んでいる     | 2. 父と一緒に住んでいる(父子家庭) |
| 3. 母と一緒に住んでいる(母子家庭) | 4. 祖父と一緒に住んでいる      |
| 5. 祖母と一緒に住んでいる      | 6. 祖父が近所に住んでいる      |
| 7. 祖母が近所に住んでいる      | 8. その他              |

問4 お子さんの生年月日は、次のうちのどれに該当しますか。(1つに○)

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1. 平成24年4月2日～平成25年4月1日 | 2. 平成23年4月2日～平成24年4月1日 |
| 3. 平成22年4月2日～平成23年4月1日 | 4. 平成21年4月2日～平成22年4月1日 |
| 5. 平成20年4月2日～平成21年4月1日 | 6. 平成19年4月2日～平成20年4月1日 |

問5 あて名のお子さんの子育てを主に行っている方はどなたですか。(あて名のお子さんからみた関係)(1つに○)

- |          |         |         |
|----------|---------|---------|
| 1. 父母とも  | 2. 主に父親 | 3. 主に母親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他  |         |

問6 もう1人以上の子どもを生みたいと思いますか。(1つに○)

- |            |               |
|------------|---------------|
| 1. 生みたいと思う | 2. 生みたいとは思わない |
|------------|---------------|

問6-1 問6で「2. 生みたいとは思わない」を選んだ方におうかがいします。どのような環境が整えば、もう1人以上の子どもを生みたいと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 保育所など子どもを預かってくれる環境が整えば生みたい |
| 2. 収入が増えれば生みたい                |
| 3. 働くところが見つかれば生みたい            |
| 4. 子どもを教育してくれる施設が充実していれば生みたい  |
| 5. 家族の理解が進めば生みたい              |
| 6. その他 [ ]                    |

問7 日頃、あて名のお子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的にご自身の親や配偶者の親、親せきにみてもらえる
2. 緊急のときや用事があるときに、ご自身の親や配偶者の親、親せきにみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる
4. 緊急のときや用事があるときに、子どもをみてもらえる友人や知人がいる
5. いずれもない

問8 あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。  
(1つに○)

1. いる(ある)
2. いない(ない)

問8-1 問8で「1. いる(ある)」を選んだ方におうかがいします。気軽に相談できる人や場所はどこですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 配偶者
2. ご自身の親や配偶者の親、親せき、(同居している)家族
3. 友人や知人
4. 近所の人
5. おやこ広場、子育て支援センターなどの子育て支援施設、NPOなどの子育て支援団体
6. 子どもの健診などを行ってくれる保健センター
7. 幼稚園の先生
8. 保育所の先生
9. 民生委員・児童委員、主任児童委員
10. かかりつけの医師
11. 市役所の子育て支援担当の窓口
12. 携帯電話やインターネットの交流サイト
13. キンダーカウンセラー(子育て相談を行うため私立幼稚園に配置された臨床心理士等)
14. スマイルサポーター(私立保育所における知事認定を受けた地域貢献支援員)
15. その他 [ ]

## 2. 保護者の働いている状況について、おうかがいします。

※この調査では、「フルタイム」は1週間に5日程度で1日に8時間程度の就労。「パート・アルバイト・内職」は「フルタイム」以外の就労とします。

問9 あて名のお子さんの保護者の働いている状況についておうかがいします。母親、父親それぞれについてお答えください。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。

(1) 母親 (1 つに○。父子家庭の場合は記入不要)

1. フルタイムで働いている
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中)
3. パート・アルバイト・内職などで働いている
4. パート・アルバイト・内職などで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中)  
(→「3.」から「4.」を選んだ方は問 10へ)
5. 以前は働いていたが、今は働いていない
6. これまで働いたことがない  
(→「5.」・「6.」を選んだ方は問 11へ)

(2) 父親 (1 つに○。母子家庭の場合は記入不要)

1. フルタイムで働いている
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる (育休・介護休業中)
3. パート・アルバイト・内職などで働いている
4. パート・アルバイト・内職などで働いているが、今は休んでいる (育休・介護休業中)  
(→「3.」から「4.」を選んだ方は問 10へ)
5. 以前は働いていたが、今は働いていない
6. これまで働いたことがない  
(→「5.」・「6.」を選んだ方は問 11へ)

問10 問9の(1)または(2)で、「3.」または「4.」を選んだ方におうかがいします。フルタイムへの転換希望はありますか。(1 つに○)

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト・内職などで働き続けることを希望
4. パート・アルバイト・内職などをやめて子育てや家事などに専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト・内職などで働き続けることを希望
4. パート・アルバイト・内職などをやめて子育てや家事などに専念したい



**3. あて名のお子さんが、平日（月曜日から金曜日）に、定期的に利用している幼稚園や保育所などの施設やサービスについて、おうかがいします。**

問 12 平日（月曜日から金曜日）に、幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。（1 つに○）

1. 利用している

2. 利用していない

問 12-1 問 12で「1. 利用している」を選んだ方におうかがいします。あて名のお子さんは、現在、どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日（月曜日から金曜日）に定期的に利用されているサービスをお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）

2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている）

3. 認可保育所（市に申し込んで入る保育所）

4. 認定こども園（施設の中に幼稚園と保育所がある施設）

5. 家庭的保育（保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス）

6. 事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）

7. 市が認証・認定した保育施設（認可外だが、市が定める基準を満たした施設）

8. その他の認可外の保育施設

9. 居宅訪問型保育（ベビーシッターなどが自宅を訪問して子どもをみてるサービス）

10. おやこ広場、子育て支援センターなど子育ての仲間が集まる場

11. ファミリー・サポート・センター（センターに登録している近所の人が子どもをみてるサービス）

12. その他 [ ]

問 12-2 問 12で「1. 利用している」を選んだ方におうかがいします。平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて、(1) もっとも多いパターンとして現在の利用状況、(2) 希望としてはどのくらい利用したいかをそれぞれお答えください。（枠内に具体的な数字と時間帯を記入）

(1) 現在 （時間は、(9:00~18:00) のように 24 時間制で記入）

1 週当たり [ ] 日

1 日当たり [ ] 時間 [ : ] ~ [ : ]

(2) 希望 （時間は、(9:00~18:00) のように 24 時間制で記入）

1 週当たり [ ] 日

1 日当たり [ ] 時間 [ : ] ~ [ : ]







問 13-3 問 13-2 で「1. できれば利用したい」を選んだ方におうかがいします。利用する場合、下記のいずれのサービスを利用したいですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもをみてるサービス
2. 小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス
3. ファミリー・サポート・センターに登録している人の自宅などで子どもをみてるサービス
4. 民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス
5. その他 [ ]

**5. 平日（月曜日から金曜日）に、あて名のお子さんに定期的に利用させたい、あるいは、定期的に利用したいと考える施設やサービスについて、おうかがいします。**

問 14 幼稚園や保育所などの施設やサービスを、現在利用している、利用していないにかかわらず、平日（月曜日から金曜日）にあて名のお子さんに定期的に利用させたい、あるいは定期的に利用したい施設やサービスをお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

※これらの施設やサービスを利用するためには、利用料など一定の負担が必要です。

1. 幼稚園（通常の就園時間だけ利用）
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）
3. 認可保育所（市に申し込んで入る公立保育所や私立保育園）
4. 認定こども園（施設の中に幼稚園と保育所がある施設）
5. 小規模な保育施設（主に3歳未満の子どもをおおむね6～19人預かる施設で、市が認可したもの）
6. 家庭的保育（保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス）
7. 事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）
8. 市が認証・認定した保育施設（認可外だが、市が定める基準を満たした施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターなどが自宅を訪問して子どもをみてるサービス）
11. おやこ広場、子育て支援センターなど子育ての仲間が集まる場
12. ファミリー・サポート・センター
13. 特になし（利用するつもりはない）
14. その他 [ ]

問 14-1 問 14 で「13.」以外を選んだ方におうかがいします。利用したい施設などの希望する場所はどこですか。(1つに○)

1. 泉大津市内（自宅訪問を含む）
2. 泉大津市以外の市町村
3. 泉大津市内と他の市町村の両方

**6. あて名のお子さんについて、幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な利用希望についておうかがいします。**

問 15 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの利用希望がありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。）（1 つに○。希望のある場合は枠内に具体的な数字を記入）

※親族・知人による預かりは含みません。

※これらの施設やサービスを利用するためには、利用料など一定の負担が必要です。

（1）土曜日（時間は、（9:00～18:00）のように 24 時間制で記入）

- |  |
|--|
| 1. 利用する必要はない   |
| 2. ほぼ毎週利用したい →利用したい時間帯 [     :     ] ～ [     :     ]     |
| 3. 月に 1～2回は利用したい →利用したい時間帯 [     :     ] ～ [     :     ] |

（2）日曜日・祝日（時間は、（9:00～18:00）のように 24 時間制で記入）

- |  |
|--|
| 1. 利用する必要はない   |
| 2. ほぼ毎週利用したい →利用したい時間帯 [     :     ] ～ [     :     ]     |
| 3. 月に 1～2回は利用したい →利用したい時間帯 [     :     ] ～ [     :     ] |

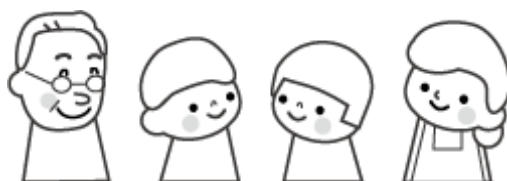
問 16 あて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方におうかがいします。

夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園の利用を希望しますか。（1 つに○。希望のある場合は枠内に具体的な数字を記入）

※これらの施設やサービスを利用するためには、利用料など一定の負担が必要です。

（時間は、（9:00～18:00）のように 24 時間制で記入）

- |   |
|---|
| 1. 利用する必要はない  |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日使いたい →利用したい時間帯 [     :     ] ～ [     :     ]  |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい →利用したい時間帯 [     :     ] ～ [     :     ] |



## 7. 育児休業など、仕事と子育ての両立についておうかがいします。

問 17 あて名のお子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。(1 つに○)  
また、「3.」「4.」を選んだ場合は、その理由を枠内の選択肢①～⑮の中から選び、その番号をすべて  
[ ]内に記入してください。

### (1) 母親

- |                         |     |
|-------------------------|-----|
| 1. 働いていなかった             |     |
| 2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている |     |
| 3. 育児休業を取らずに働いた         |     |
| → その理由(下記から記号を選択)       | [ ] |
| 4. 育児休業を取らずに離職した        |     |
| → その理由(下記から記号を選択)       | [ ] |

### (2) 父親 (「2.」を選んだ方は、育児休業の取得(予定を含む)日数を数字で記入)

- |                         |       |
|-------------------------|-------|
| 1. 働いていなかった             |       |
| 2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている | [ ] 日 |
| 3. 育児休業を取らずに働いた         |       |
| → その理由(下記から記号を選択)       | [ ]   |
| 4. 育児休業を取らずに離職した        |       |
| → その理由(下記から記号を選択)       | [ ]   |

- |  |
|--|
| ①職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった                          |
| ②仕事が忙しかった                                      |
| ③出産後すぐに仕事に復帰したかった                              |
| ④仕事に戻るのが難しそうだった                                |
| ⑤昇給・昇格などが遅れそうだった                               |
| ⑥収入減となり、経済的に苦しくなる                              |
| ⑦保育所などに預けることができた                               |
| ⑧配偶者が育児休業制度を利用した                               |
| ⑨配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| ⑩子育てや家事に専念するため                                 |
| ⑪職場に育児休業の制度がなかった                               |
| ⑫有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった                      |
| ⑬育児休業を取れることを知らなかった                             |
| ⑭産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らなかった           |
| ⑮その他   |

問18 1日あたりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。平日、休日ともに平均的な時間をお答えください。(枠内に数字を記入) また、その時間は十分だと思いますか。(1つに○)

(1) 母親

ア. 子どもと一緒に過ごす時間	ア. 平日 [ ]時間くらい イ. 休日 [ ]時間くらい
イ. 時間は十分と思うか	1. 十分だと思う 2. まあまあ十分だと思う 3. あまり十分だと思わない 4. 不十分だと思う 5. わからない

(2) 父親

ア. 子どもと一緒に過ごす時間	ア. 平日 [ ]時間くらい イ. 休日 [ ]時間くらい
イ. 時間は十分と思うか	1. 十分だと思う 2. まあまあ十分だと思う 3. あまり十分だと思わない 4. 不十分だと思う 5. わからない

問19 市の子育て支援の充実に向けて、どのような考え方を基本にすべきだと思いますか。(1つに○)

1. 親の就労を最優先に考えた子育て支援を充実する 2. 親の就労を優先しつつ、子どもの成長・発達に配慮した子育て支援を充実する 3. 子どもの成長・発達を優先しつつ、親の就労に配慮した子育て支援を充実する 4. 子どもの成長・発達を最優先に考えた子育て支援を充実する 5. わからない
---

問20 あなたが仕事と子育てを両立させる上での課題は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 残業や出張が入ること 2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみってくれる人がいないこと 3. 配偶者の協力が得られないこと 4. ご自身や配偶者の親などの理解が得られないこと 5. 職場に子育てを支援する制度がないこと(育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務など) 6. 職場の理解や協力が得られないこと 7. 子どものほかにご自身や配偶者の親などの介護をしなければならないこと 8. 子どもを預かってくれる保育所などがみつからないこと 9. 子どもと接する時間が少ないこと 10. その他[ ]
--

8. 小学校就学後の放課後の過ごし方についておうかがいします。

あて名のお子さんが、来年度、小学校に入学する方（5歳以上である方）のみお答えください。

※お子さんが5歳未満の方は、問22に進んでください。

問21 あて名のお子さんが小学校に入学した後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。低学年と高学年のそれぞれについて、あてはまる番号すべてに○をつけて、[ ]内に希望する日数を数字でご記入ください。

また、仲よし学級の場合は利用希望時間を[ ]内に数字でご記入ください。（時間は、（9:00～18:00）のように24時間制で記入）

（現在、お持ちのイメージでお答えください。）

放課後の居場所（平日）	低学年（1～3年生）	高学年（4～6年生）
1. 自宅	週 [ ]日程度	週 [ ]日程度
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 [ ]日程度	週 [ ]日程度
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 [ ]日程度	週 [ ]日程度
4. 放課後子ども教室（※1）	週 [ ]日程度	週 [ ]日程度
5. 仲よし学級（※2）	週 [ ]日程度 →下校時から [ : ]まで	週 [ ]日程度 →下校時から [ : ]まで
6. ファミリー・サポート・センター	週 [ ]日程度	週 [ ]日程度
7. その他（公民館、公園など）	週 [ ]日程度	週 [ ]日程度

※1「放課後子ども教室」は、地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組。すべての小学生が利用できる。

※2「仲よし学級」は、保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供する。一定の負担が発生する。

問21-1 問21で「5. 仲よし学級」を選んだ方におうかがいします。土曜日、日曜日・祝日それぞれの利用希望をお答えください。（それぞれ1つに○）

(1) 土曜日	1. 低学年（1～3年生）だけ利用したい 2. 低学年（1～3年生）、高学年（4～6年生）とも利用したい 3. 利用するつもりはない
(2) 日曜日・祝日	1. 低学年（1～3年生）だけ利用したい 2. 低学年（1～3年生）、高学年（4～6年生）とも利用したい 3. 利用するつもりはない



問 23-1 問 23 で「1. 利用したい」を選んだ方におうかがいします。問 23 の目的であて名のお子さんを預ける場合、どのようなサービスを望みますか。(あてはまる番号すべてに○)

※サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生する場合があります。

- |  |
|--|
| 1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）                  |
| 2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）                |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他 [ ]                                       |

問 24 この1年間に冠婚葬祭、家族の病気など保護者の用事により、あて名のお子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含む)

あったか、なかったかについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、あった場合、その対処方法ごとの番号に○をつけ、枠内におおよその泊数を記入し、合計の日数も記入してください。

対処方法	泊数（年間）
1. あった	
1. ご自身の親や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった （同居している場合も含む）	[ ] 泊
2. ショートステイ（児童養護施設などで一定期間子どもを預かる事業） を利用した	[ ] 泊
3. 「2」以外の保育サービス（認可外保育施設、ベビーシッターなど）を 利用した	[ ] 泊
4. 仕方なく子どもを同行させた	[ ] 泊
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	[ ] 泊
6. その他	[ ] 泊
合 計	[ ] 泊
2. なかった	

問 24-1 問 24 で「1. ご自身の親や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」を選んだ方におうかがいします。その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つに○)

- |          |              |             |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|







問 29 本市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書き下さい。(自由記入)

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れて、ご投函ください。